

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第5634401号
(P5634401)

(45) 発行日 平成26年12月3日(2014.12.3)

(24) 登録日 平成26年10月24日(2014.10.24)

(51) Int.Cl.

F 1

G06Q 30/02	(2012.01)	G06Q 30/02	150
G06Q 30/04	(2012.01)	G06Q 30/04	
G06F 13/00	(2006.01)	G06F 13/00	540E

請求項の数 28 (全 19 頁)

(21) 出願番号	特願2011-520206 (P2011-520206)
(86) (22) 出願日	平成21年7月23日 (2009.7.23)
(65) 公表番号	特表2011-529228 (P2011-529228A)
(43) 公表日	平成23年12月1日 (2011.12.1)
(86) 國際出願番号	PCT/US2009/051586
(87) 國際公開番号	W02010/011865
(87) 國際公開日	平成22年1月28日 (2010.1.28)
審査請求日	平成24年7月20日 (2012.7.20)
(31) 優先権主張番号	61/083,156
(32) 優先日	平成20年7月23日 (2008.7.23)
(33) 優先権主張国	米国(US)
(31) 優先権主張番号	61/114,055
(32) 優先日	平成20年11月12日 (2008.11.12)
(33) 優先権主張国	米国(US)

(73) 特許権者	502208397 グーグル インコーポレイテッド アメリカ合衆国 カリフォルニア州 94 043 マウンテン ビュー アンフィシ アター パークウェイ 1600
(74) 代理人	100077539 弁理士 飯塚 義仁
(74) 代理人	100114742 弁理士 林 秀男
(74) 代理人	100125265 弁理士 貝塚 亮平

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 動画共有サイトにおけるプロモーション

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

動画共有サイト上で動画コンテンツを宣伝する方法であって、ネットワークを介して動画共有サイトにおいて動画を受信すること、ここで、前記動画共有サイトは、複数の動画を保存する動画データベースを含んでおり、

前記受信した動画を前記動画データベース内に保存すること、

前記動画共有サイトにおいて、プロセッサによって、前記受信した動画を宣伝するためのプロモータからのリクエストを受信すること、ここで、前記リクエストは、複数のプロモーションパラメータを含んでおり、

前記動画共有サイトにおいて、前記プロセッサによって、ユーザからの検索クエリを受信すること、

前記プロセッサによって、前記検索クエリに基づく検索を実行し、前記動画データベース内に保存された前記複数の動画の少なくとも1つを示す複数の動画検索結果を特定すること、

宣伝されるべきプロモート用動画を特定するために、前記プロセッサによって、前記検索クエリが前記複数のプロモーションパラメータの少なくとも一部を満たすことを判定すること、

前記プロセッサによって、前記複数の動画検索結果内の複数の動画の標識情報と、前記動画データベース内に保存された前記宣伝されるべきプロモート用動画の標識情報を表示すること、

10

20

前記プロセッサによって、前記プロモート用動画の前記標識情報の前記ユーザによる選択を受信すること、

前記プロモート用動画を前記ネットワークを介して前記ユーザに対して表示すること、を更に具備する方法。

【請求項 2】

前記受信した動画は、前記プロモータによって作成されたものである請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記受信した動画は、前記プロモータによって前記動画共有サイトに提供されたものである請求項 1 に記載の方法。

10

【請求項 4】

前記プロモート用動画を表示することに加えて、或る広告主に関連づけられた広告を前記ユーザに表示することと、

前記広告の表示の対価として、前記広告主からの支払いを受け取ること、を更に具備する

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記動画共有サイトは、前記プロモーションパラメータの少なくとも一部を満たす複数の動画検索クエリを受信し、前記プロモート用動画の前記標識情報は、前記複数の動画検索クエリに応じて複数回表示され、

20

前記動画共有サイトによって、前記プロモート用動画がリクエストされる回数に比例して支払いを受け取ること、を更に具備する、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記動画共有サイトは、前記プロモーションパラメータの少なくとも一部を満たす複数の動画検索クエリを受信し、前記プロモート用動画の前記標識情報は、前記複数の動画検索クエリに応じて複数回表示され、

前記プロモート用動画の前記標識情報が表示される回数に比例して支払いを受け取ること、を更に具備する

請求項 1 に記載の方法。

30

【請求項 7】

前記動画を宣伝するための前記リクエストを受信することは、更に、

宣伝のリクエスト可能な複数の動画のそれぞれの標識情報をプロモータに表示することと、

前記プロモータによる前記複数の動画の少なくとも 1 つの選択を受信すること、を含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記複数の動画のそれぞれは前記プロモータによって作成されたものである請求項 7 に記載の方法。

40

【請求項 9】

前記複数の動画のそれぞれは、前記プロモータによって前記動画共有サイトに提供されたものである請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記プロモータから発生しているのではない、前記受信した動画が宣伝することができるという指示を受信すること、を更に具備する請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記プロモーションパラメータは、1 つ以上のキーワードからなる 1 組を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

50

前記プロモーションパラメータは、地理的制限を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記プロモーションパラメータは、時間的制限を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記プロモーションパラメータは、前記検索クエリを行うユーザの人口統計学的情報に基づく制限を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記プロモーションパラメータは、日々の支払額を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記プロモーションパラメータはクリック単価額を含む、請求項 1 に記載の方法。

10

【請求項 1 7】

前記クリック単価額は、最大の金額である、請求項 1 6 に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記プロモート用動画の標識情報を表示することは、更に、前記検索結果から区別されるように該標識情報を表示すること、を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 9】

前記区別は、ウェブページ上の前記標識情報の配置の相違を含む、請求項 1 8 記載の方法。

【請求項 2 0】

前記区別は、前記標識情報をハイライトすることを含む、請求項 1 8 に記載の方法。

20

【請求項 2 1】

動画共有サイト上で動画コンテンツを宣伝する方法であって、

複数の第 1 のコンテンツを含む第 1 のウェブサイトにおいて、プロセッサによって、該第 1 のウェブサイトのユーザからの検索リクエストを受信すること、

前記第 1 のウェブサイトの前記プロセッサによって、前記検索リクエストに基づくりクエストを動画共有サービスに送信すること、

前記プロセッサによって、前記動画共有サービスによって保存された動画コンテンツであって、該動画コンテンツの宣伝を行うプロモータから受信した日々の支払額を含むプロモーションパラメータを有しているプロモート用動画コンテンツの標識情報を、前記送信されたリクエストに応答して、前記動画共有サービスから受信すること、

30

前記プロセッサによって、前記検索リクエストに応答して、該検索リクエストを満たす前記複数の第 1 のコンテンツの標識情報を含む検索結果の 1 組を表示すること、

前記プロセッサによって、前記動画共有サービスから受信した前記プロモート用動画コンテンツの前記標識情報を表示すること、

前記プロセッサによって、前記動画共有サービスから受信した前記プロモート用動画コンテンツの前記標識情報の前記ユーザによる選択を受信すること、

前記選択されたプロモート用動画コンテンツを前記ユーザに対して表示すること、を具備する方法。

【請求項 2 2】

前記選択された動画コンテンツを前記ユーザに表示することは、更に、前記動画共有サイト上に見つけられる選択された動画コンテンツを特定するリソース識別子を、前記ユーザにより操作されるブラウザに提供すること、を含む、請求項 2 1 の方法。

40

【請求項 2 3】

動画共有サイト上で動画コンテンツを宣伝する方法であって、

第 1 のコンピュータのプロセッサによって、動画共有サイトに動画コンテンツを送信することと、

前記プロセッサによって、前記動画共有サイト上で前記動画コンテンツを宣伝するためには、該動画コンテンツに関連づけられたプロモーションパラメータを前記動画共有サイトに提供すること、

を具備し、前記プロモーションパラメータは、少なくとも、日々の支払額と、1 つのキー

50

ワードと、前記動画共有サイトのプロセッサによって該動画共有サイトのユーザから受信した前記1つのキーワードを含む検索リクエストに応じて、前記動画コンテンツの標識情報とともに第2のコンピュータのプロセッサによって表示されるべき広告創造物とを含む、
ことを特徴とする方法。

【請求項24】

前記表示された標識情報に応じて、前記動画共有サイトのユーザによって前記動画コンテンツが視聴された回数に従って、前記動画共有サイトに支払いを行うこと、を更に具備する請求項23に記載の方法。

【請求項25】

10

動画共有サイト上で動画コンテンツを宣伝する方法であって、

動画共有サイトにおいて、プロセッサによって、該動画共有サイトに保存された動画コンテンツを宣伝するための、複数のプロモータからの、プロモーションパラメータを含むリクエストを受信すること、

前記動画共有サイトにおいて、前記プロセッサによって、検索リクエストを受信すること、

前記プロセッサによって、宣伝する少なくとも1つの動画を、前記検索リクエストおよび前記受信したプロモーションパラメータに基づいて選択すること、

前記プロセッサによって、前記検索リクエストに応じて、検索結果を満たす動画コンテンツの標識情報を含む該検索結果の1組を表示すること、

20

前記プロセッサによって、前記検索結果に加えて前記選択された動画の標識情報を表示すること、ここで、前記選択された動画の前記標識情報は、前記検索結果から区別されるように表示され、且つ、前記検索結果の配置とは異なる配置を持ち、

前記選択された動画の1つを見るための、ユーザからのリクエストを受信すること、
前記リクエストされた動画を前記ユーザに対して表示すること、
を具備する方法。

【請求項26】

動画共有サイト上で動画コンテンツを宣伝するシステムであって、
動画コンテンツを宣伝するための、プロモーションパラメータを含むプロモータからのリクエストを受信するよう構成された広告生成サーバと、

30

前記広告生成サーバに接続され、記憶媒体に動画コンテンツを保存するよう構成された動画データベースと、

前記動画データベースに接続され、検索リクエストを受信し実行して前記検索リクエストに対応する関連データを有する前記動画データベースにおける動画を特定し、特定された動画の標識情報を検索結果として表示するよう構成された動画検索サーバと、

前記動画検索サーバに接続され、前記検索リクエストとプロモーションパラメータとの一致に基づいてプロモーション用動画コンテンツを選択し、前記動画検索サーバに該選択された動画コンテンツの標識情報を提供して、前記特定された検索結果とともに且つ該検索結果から区別されるように該標識情報を表示するよう構成された広告選択サーバと、
を備えるシステム。

40

【請求項27】

動画共有サイト上で動画コンテンツを宣伝するためのコンピュータプログラムであって、
コンピュータに、

ネットワークを介して動画共有サイトにおいて動画を受信する手順と、
動画共有サイトによって、前記受信した動画コンテンツを宣伝するためのプロモーションパラメータを含む、複数のプロモータからのリクエストを受信する手順と、

前記動画共有サイトにて検索リクエストを受信する手順と、
宣伝をする少なくとも1つの動画を、前記検索リクエストと前記受信したプロモーションパラメータとに基づいて選択する手順と、

前記検索リクエストに応じて、前記検索リクエストを満たす動画コンテンツの標識情報

50

を含む検索結果の1組を表示する手順と、

前記検索結果に加えて、且つ該検索結果から区別されるように、前記選択された動画の標識情報を表示する手順と、

を実行させるためのコンピュータプログラム。

【請求項 2 8】

プロモート用の動画コンテンツが前記動画共有サイトによって保存されており、前記コンピュータに、更に、

前記選択された動画の1つを視聴するためのユーザからのリクエストを受信する手順と

前記ユーザに対して前記リクエストされた動画を表示する手順、

10

を実行させるよう構成されている請求項 2 7 に記載のコンピュータプログラム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0 0 0 1】

本発明は、一般にウェブサイト上で広告を提供することに関する。本発明は、特に、動画提供（共有）ウェブサイト上で利用可能な動画を宣伝することに関する。

【0 0 0 2】

本願は、2008年7月23日に出願された米国仮特許出願第61/083,156号および2008年11月12日に出願された米国仮特許出願第61/114,055の利益を主張し、両出願に記載された全ての記載内容を援用するものである。

20

【0 0 0 3】

【0 0 0 4】

【背景技術】

【0 0 0 5】

検索により発見されるオンラインで利用可能な動画（ビデオ）の量が次第に増えている。検索は、Google VideoおよびYouTube等の動画提供（共有）ウェブサイトの主な機能であり、これらや他のサイト上の日々の何億ものページビューを計上している。

【0 0 0 6】

従来の検索広告は、動画検索において使用されるように設計されていない。これらの動画サイト上で検索を行うユーザは、通常、ウェブ検索を行うユーザとは違った考え方を持っている。ウェブ検索をする人は、通常情報を探しており（例えば、「自分の犬をどうやって訓練できるか？」）、特定のウェブサイトまたは情報源を探していない。一方、動画検索をする人は、典型的に、彼らを楽しませる特定の動画または動画のセレクションを探しており、情報を探しておらず、多くの動画検索は、情報に対する問い合わせではない。

30

【0 0 0 7】

コンテンツプロバイダも、自らのコンテンツを宣伝する方法を見つけようと苦心している。より多くの人々がプロバイダのコンテンツを視聴すれば、コンテンツプロバイダはより多くの利益を生み出すことができる。ある場合において、コンテンツプロバイダは、大きな動画ポータルサイトを頼り、ファンのコミュニティに目にとまるることを望むことができるが、その他の場合ではそれが難しく、コンテンツプロバイダは、ユーザにとって見つけるのが困難なニッチをしばしば占めるようになる。

40

【発明の概要】

【0 0 0 8】

本発明は、動画共有（hosting：提供）ウェブサイト上で利用可能な特定の動画コンテンツのプロモーションを可能にするものである。プロモータとしても知られる、動画を宣伝したいプロモート用エンティティは、動画を選択し、動画と広告創造物とを関連付ける。プロモータは、動画と広告創造物とが関連付けられるべきキーワードの組を選択する。また、プロモータは、例えば動画共有サイトとのクリック単価（CPC）またはインプレッション単価（CPM）の支払い協定に合意することによって、プロモーションのための

50

金銭面の条件を示す。すなわち、プロモータは、例えば広告創造物を視聴するまたはクリックする視聴者に対して CPC または CPM ベースで、動画サイトに支払いをする。一実施の形態において、プロモータは、プロモート用動画を表示する視聴ページ上に広告を掲載することを他人に許可することによってプロモーション費用の一部を埋め合わせる。

【0009】

動画共有サイトのユーザがプロモート用動画と関連づけられたキーワード（または類似の単語）で検索を行った時に、動画共有サイトは、クエリに対して返された他の検索結果と共にプロモート用動画用の広告創造物を含む。ユーザは、広告創造物によって特定された検索結果またはプロモート用動画のいずれを視聴するかを選択できる。プロモータは、選択した支払メカニズムに従って課金される。

10

【図面の簡単な説明】

【0010】

【図1】本発明の実施の形態に係る動画共有サービスの環境およびシステム構成を示す図である。

【0011】

【図2】本発明の実施の形態に係る動画共有ウェブサイトにおけるプロモート用動画を提供する方法を示す図である。

【0012】

【図3】本発明の実施の形態に係る宣伝する動画を選択するためのウェブインターフェースを示す図である。

20

【0013】

【図4A】本発明の実施の形態に係る動画プロモーションのためのパラメータを特定するウェブインターフェースを示す図である。

【図4B】本発明の実施の形態に係る動画プロモーションのためのパラメータを特定するウェブインターフェースを示す図である。

【0014】

【図5】本発明の実施の形態に係るプロモート用動画結果を含む検索結果を提供するウェブインターフェースを示す図である。

【0015】

【図6】本発明の実施の形態に係るプロモート用動画を視聴者に表示した視聴ページを含むウェブインターフェースを示す図である。

30

【0016】

【図7】本発明の実施の形態に係る第3者サイトにプロモート用動画を提供するシステムを示す図である。

【0017】

【図8A】本発明の実施の形態に係る埋め込み型動画プレイヤにおけるプロモート用動画の表示を示す図である。

【図8B】本発明の実施の形態に係る埋め込み型動画プレイヤにおけるプロモート用動画の表示を示す図である。

【0018】

40

図面は、例示の目的のみで本発明の好適な実施の形態を示すものである。本明細書において示される構造および方法の代替の実施の形態が、本明細書において述べられている発明の原理を逸脱することなく援用可能であることは、当業者は容易に理解可能である。

【発明を実施するための形態】

【0019】

図1は、一実施の形態に係る環境100および動画共有（hosting：提供）サービス106のシステム構成のブロック図である。図1は、ネットワーク130によってユーザ（ユーザ端末）102およびプロモータ（プロモータ端末）132に接続される動画共有サービス106を示す。ユーザは、動画共有サービス106に含まれる動画にアクセス可能なエンティティ（存在）である。ユーザは、直接（例えばURLを入力する）か、動画の

50

カタログを閲覧する、キーワードを用いて検索を実行する、他のユーザまたはシステム管理者（例えば、チャンネルを構成する動画のコレクション）から再生リストを見る、または特定のユーザグループ（例えば、コミュニティ）に関連づけられた動画を視聴することによって、動画共有サービス106からの動画にアクセスすることができる。さらに、ある実施の形態では、動画共有サービス106は、他のユーザと動画の共有を可能にするために格納用の動画を受信するよう成されている。プロモータ132は、他の検索結果とともに宣伝される動画を動画共有サービス106に提供するエンティティである。

【0020】

一実施の形態において、ユーザは、ネットワーク130を介して動画共有サービス106と通信するようコンピュータシステムを使用する。一実施の形態において、ウェブサイトに対応するようウェブベースの技術を少なくとも部分的に用いて動画共有サービス106は実装され、この場合、ユーザのコンピュータシステムは、動画共有サービス106により提供されるウェブページおよび動画をユーザに視聴可能にするMICROSOFT INTERNET EXPLORER（登録商標）、MOZILLA FIREFOX（登録商標）、またはGOOGLE CHROME（登録商標）等のウェブブラウザ104を実行するパソコンである。一実施の形態において、ウェブブラウザ104は、動画プレイヤ（例えば、アドビシステムズ株式会社のFLASH（登録商標）を用いて実装されるプレイヤ）を含む。ユーザは、携帯情報端末（PDA）、携帯電話、ポケットベル、テレビのセットトップボックス等コンピュータシステム以外のネットワーク化可能装置を用いてもよい。図1は、単一のユーザおよび単一のプロモータのみを示しているが、多数のユーザおよびプロモータはいつでも動画共有サービス106と通信できる。本明細書をわかりやすくするために、それぞれが単一の場合を示している。

【0021】

ネットワーク130は、ユーザと動画共有サービス106との間の通信経路を示す。一実施の形態において、ネットワーク130はインターネットであり、LAN、MAN、WAN、携帯、有線、または無線ネットワーク、プライベートネットワーク、仮想プライベートネットワークおよびこれらの組み合わせ等あらゆるネットワークでもよく、これらに限定されない。なお、セキュアソケットレイヤー（SSL）、セキュアHTTPおよび/または仮想プライベートネットワーク（VPNs）等の従来の暗号化技術を用いて、全てのまたはいくつかのリンクを暗号化することができる。他の実施の形態において、エンティティは、上記の代わりに、または上記に加えて、カスタムおよび/または専用データ通信技術を使用することができる。

【0022】

さらに一般的には、動画共有サービス106は、ユーザが検索および/または閲覧インターフェースを介して動画コンテンツにアクセスできるあらゆるシステムを示す。動画のソースは、ユーザによる動画のアップロード、他のウェブサイトまたは動画データベースの検索またはクロール（検索エンジンのデータベース作成のためにクローラがインターネットからデータ収集すること）等、またはそれらの組み合わせによる。例えば、一実施の形態において、動画共有サービス106は、ユーザによるコンテンツのアップロードを可能にするよう構成されている。他の実施の形態において、動画共有サービス106は、リアルタイムでソースをクロールするか、またはソースを検索することによって、他のソースから動画を得るようにのみ構成することもできる。

【0023】

説明の明確化のために、動画、動画アイテム等、動画共有サービス106により受信され、共有されるコンテンツに言及するが、動画共有サービス106は、あらゆる媒体形式およびファイル形式のコンテンツを受信し、共有することができる。システムを実現するために好適な動画共有サービス106は、YOUTUBE（登録商標）ウェブサイトであり、その他の動画共有サービスも同様に知られており、本明細書に記載されている教示に従って動作するよう構成することができる。また、「ウェブサイト」という用語は、インターネットワーキングプロトコルを用いてコンテンツを提供するよう成されるあらゆるコ

10

20

30

40

50

ンピュータシステムを示し、インターネットまたはH T T Pプロトコルを介してアップロードまたはダウンロードされたコンテンツに限定されることを意図するものではないことは言うまでもない。一般的に、サーバ側で実行されるように一実施の形態で述べている機能は、他の実施の形態においては、適切な場合にクライアント側でも実行することが可能である。さらに、特定のコンポーネントに付与される機能性は、同時に動作する、異なった、または複数のコンポーネントによっても実行できる。

【0024】

動画共有サービス106は、フロントエンドサーバ108、インジェストサーバ110(ingest: 取り込み)、動画検索サーバ112、動画アクセスサーバ114、広告創造物生成サーバ(または単に、「広告生成サーバ」)116、広告選択サーバ120、動画データベース122、広告データベース124およびユーザデータベース126を含む。ファイアーウォール、負荷分散装置、アプリケーションサーバ、フェイルオーバーサーバ、サイト管理ツール等の多くの従来の機能は、システムの機能を曖昧にしないよう示されていない。

【0025】

様々なサーバの各々は、C P U、メモリ、ネットワークインターフェース、周辺インタフェースおよびその他周知のコンポーネントを備えるサーバークラスのコンピュータ上で実行しているサーバプログラムとして実装される。好ましくは、コンピュータ自体は、L I N U X(登録商標)等オープンソースのオペレーションシステムで稼働しており、高性能C P U、1 G以上のメモリおよび100 G以上のディスク容量を有する。もちろん、他のタイプのコンピュータおよびオペレーションシステムを使用することができ、将来的により高性能なコンピュータが開発されるため、他のタイプのコンピュータおよびオペレーションシステムは、本明細書の教示に従って構成できると予想される。これらの要素のいずれかによって実施される機能は、有形のコンピュータによりアクセス可能な記憶媒体(例えば、R A M、ハードディスク、または光学/磁気媒体)に保存されるコンピュータプログラム製品により提供することができる。

【0026】

フロントエンドサーバ108は、ネットワーク130を介してユーザ102とプロモータ132との通信を扱う。フロントエンドサーバ108は、ユーザからのリクエストを受信し、動画共有サービス106の他のサーバと通信して、リクエストを処理する。例えば、ユーザが動画へのアクセスを要求した場合、フロントエンドサーバ108は、確実に、適切なサーバがリクエストを処理し、動画がユーザに送信されるようにする。同様に、プロモータ132は、フロントエンドサーバ108を介して通信して、下記に詳しく述べるように、動画共有サービス106の他のコンポーネントと連係してプロモート用動画を生成し、構成する。

【0027】

インジェストサーバ110は、フロンエンドサーバ108によってユーザから受信された動画を、動画共有サービス106に投稿するために処理をする。一実施の形態において、受信された動画の処理は、動画識別(動画I D)を動画に付与し、動画を動画データベース122に保存することを含む。一実施の形態において、動画データベース122は、ユーザと動画共有サービス106によって共有される動画を含む記憶システムである。動画データベース122に動画を保存する前の受信動画の処理に含まれ得る他のステップは、フォーマット(トランスコーディング)、圧縮、メタデータのタグ付け、コンテンツ分析および/またはその他データ処理方法を含んでいる。

【0028】

一実施の形態において、フロントエンドサーバ108は、ユーザから受信した動画とともにフォームを受信する。このフォームには、題名、説明およびタグ情報等の動画についてユーザにより入力される情報を含む。また、このフォームは、どのユーザが動画について管理者権限を持つのかについて記述した情報を含んでいても良い。一実施の形態において、管理者権限によって、ユーザは動画を削除したり、動画についての情報を編集したり

10

20

30

40

50

、動画と広告を関連づけることができる。一実施の形態において、ユーザは異なるレベルの管理者権限を付与されてもよい。例えば、ユーザは、動画と広告とを関連づける権限を付与されてもよいが、動画データベース122から動画を削除する権限は付与されなくてよい。インジェストサーバ110は、動画データベース122に動画のメタデータとしてのフォームで含まれている情報を保存する。いくつかの実施の形態において、いくつかのまたはすべてのメタデータは、ユーザによって提供されるものに代わって、またはユーザにより提供されるものに加えて、自動的に取得してもよい。

【0029】

さらに、インジェストサーバ110は動画共有サービス106に動画を送信したユーザについてのユーザデータベース126に含まれるデータを更新する。一実施の形態において、インジェストサーバ110は、それぞれのユーザのデータとともに、保存された動画に付与された動画IDをユーザデータベース126に保存する。ユーザデータベース126は、動画共有サービス106と通信したユーザについてのデータを含む。特定のユーザについてユーザデータベース126に含まれているデータの例として、動画共有サービス106にユーザによって送信された動画の動画IDと、ユーザが視聴するために動画データベース122からアクセスした動画の動画IDとを含む。一実施の形態において、ユーザは、ログインネームおよびパスワードを用いて、および/またはユーザのIPアドレスを用いることによって、特定される。

【0030】

動画検索サーバ112は、ユーザからフロントエンドサーバ108が受信するあらゆる検索クエリを処理する。ユーザよりフロントエンドサーバ108が受信した検索クエリは、ユーザが視聴する興味をもっている動画を特定できるキーワード等の検索基準を含む。動画検索サーバ112は、検索基準を用いて動画データベース122に保存された動画のメタデータを問い合わせする。クエリによる検索結果は、ユーザに表示するためにフロントエンドサーバ108に送信される。例えば、ユーザが「子犬たち」といった言葉でキーワード検索クエリをフロントエンドサーバ108に提供した場合、動画検索サーバ112は、「子犬たち」という言葉に関連する動画データベース122に保存された動画を特定する。

【0031】

広告選択サーバ120は、動画検索サーバ112と連係して機能して、プロモート用動画を選択し、検索結果と連係して表示する。広告選択サーバ120は、検索クエリに関連づけられたキーワードに基き、かつ、いくつかの実施の形態においては、検索する人の人口統計学的要素（年齢層など）、時刻およびその他の基準にも基づいて、プロモート用動画を選択し、検索結果とともに、該プロモート用動画に関連づけられた広告データベース124からの広告創造物を表示する。

【0032】

動画アクセスサーバ114は、本明細書中で視聴者とも呼ぶユーザからのリクエストを処理して、特定の動画にアクセスする。一実施の形態において、動画アクセスサーバ114は、視聴者からのリクエストを受信して、動画へのリンクを視聴者がクリックした際に動画にアクセスする。視聴者から受信するリクエストは、視聴者が視聴するためにアクセスしたい動画の動画IDを含む（視聴者が動画へのリンクを一度クリックすると動画IDを自動的に含むことができる）。動画アクセスサーバ114は、動画データベース122における動画を検索し、見つけ出すために動画IDを使用する。リクエストされた動画が見つけ出されると、動画アクセスサーバ114は、フロントエンドサーバ108を介して視聴者に動画を送信する。動画は、例えば、ユーザのウェブブラウザ104において、視聴者に表示される。動画のタイトルおよび説明等、動画に関連づけられたメタデータは、動画とともに表示されてもよい。

【0033】

広告生成サーバ116によって、プロモータ132は動画プロモーション用のパラメータを構成することができ、広告創造物を選択またはアップロードし、検索結果におけるブ

10

20

30

40

50

口モート用動画の表示、層、表示を規制するためのフィルタ等、どのキーワードをトリガとして表示すべきか特定し、情報に値段をつける（例えば、クリック単価等）ことなどを含む。

【0034】

図2は、本発明の実施の形態に係る動画共有ウェブサイト上にプロモート用動画を提供する方法を示す。はじめに、動画共有ウェブサイト106は、202において、プロモータ132から宣伝(promote: プロモート)すべき動画を受信する。動画は、他の動画が提供される方法と似た、または同一の方法によって、物理媒体またはネットワーク130を介してサイト106に提供されてもよく、かつ、宣伝する動画として、アップロードの時点またはその後において特定されてもよい。受信動画は、上述したようにインジェストサーバ110によって扱われ、動画データベース122に保存される。次いで、広告生成サーバ116は、204において、プロモータ132からプロモーションパラメータを受信する。パラメータは、プロモート用動画に関連付けられるべき検索クエリの1つ以上のキーワードを含み、また、他の検索結果とともにプロモート用動画が表示された際に現れるべき説明およびタイトル等の徴候情報(indicia: きざし、標識。以下、「標識情報」ともいう。）並びにサムネイル（または動画）画像を含む。プロモータ132はまた、例えばクリック単価(CPC)またはインプレッション単価(CPM)を含む、プロモーションに適応する広告費支払い方式のタイプを指定する。値付けは、動画共有サイト106によって固定価格に設定されてもよいし、キーワードおよび他のパラメータに依存してもよいし、プロモータ132によって与えられる特定の予算に依存してもよい。

10

20

【0035】

図2においては、宣伝される動画は最初に受信され、代替の実施の形態においては、フローにおける別の段階においてアップロードされてもよく、例えば、パラメータが特定された後にアップロードされてもよい。

【0036】

リクエストは、ステップ206において、ユーザ102より動画共有サービス106の動画検索サーバ112によって受信される。動画検索サーバ112は、検索クエリおよび動画データベース122に保存された動画に基づいて動画結果を得るべく、従来より知られた検索を実行する。加えて、広告選択サーバ120は、ステップ208において、提供された検索結果内において、宣伝されるべきプロモート用動画を動画データベース122から選択する。広告選択サーバ120は、入札価格、検索語の人気等を含む要因とともに、検索クエリに関連付けられたキーワードとプロモータ132によって指定されたキーワードとの一致(マッチ)に基づいて、この選択を行う。様々な実施の形態において、適切な一致であるプロモート用動画の数が検索結果ページ上で利用可能な広告スロット数を超える。このように、広告選択サーバ120は、例えばサイトにとって収入を最大化し、広告契約を確実に満たす周知の最適化アルゴリズムを用いることによって、実装者によって設定された基準に従って条件を満たす一致を選択する。そして、動画検索サーバ112は、210において、ユーザに検索結果を表示し、プロモート用動画に関連付けられた広告創造物を検索結果に含める。図4Aについて下記で述べるように、一実施の形態において、広告創造物（または、単に、「創造物」または「広告」という）は、プロモーションパラメータとして提供され、視聴者によって選択された際に、該創造物によって宣伝されている動画にリンクする宣伝中の動画のヘッドライン、テキスト、サムネイルを含む。別の実施の形態においては、該創造物は、異なるフォーマット化をされていてもよいし、より多くのまたはより少ないテキスト、より多くのサムネイルまたはサムネイルを含んでいなくてもよい。一実施の形態において、動画検索サーバ112は、改良された検索結果を提供するために保存されたマッピングに従って提供された検索キーワードのいくつかまたは全てを正規化する。例えば、検索結果の利用可能性を高めるために、「子犬たち」についての検索は、「犬」というキーワードにマッピングされていてもよい。

30

40

【0037】

ユーザ102がプロモート用動画以外の検索結果の1つを選択した場合、例えばユーザ

50

に動画視聴ページを表示し、結果リストから動画をインラインで再生することなどによる従来の方式で、動画は再生される。あるいは、ユーザ102がプロモート用動画用の広告を選択した場合、プロモート用動画の視聴ページを表示し、パラメータに関連付けられたチャンネルページをロードし、インラインで動画を再生すること等を含むプロモーションパラメータにおいて指定されたアクションが実行される。一実施の形態において、動画プロモーション広告は、検索結果においてプロモート用動画または広告として表示され、別の実施の形態においては、その他の検索結果と同じように動画プロモーションは表示される。

【0038】

そして、プロモータ132は、212において、動画プロモーションのインスタンスの費用を課金される。広告協定の条件と合意した広告モデルに従って費用は異なっていてもよい。

10

【0039】

一実施の形態において、動画共有サイト106は、ユーザチャンネルを提供する。チャンネルとは、共有サイト106の特定のユーザと関連付けられたウェブページであり、通常、ユーザプロフィール情報、動画、お気に入り等を含んでいる。ユーザチャンネルとは、（検索結果として返される）検索可能な要素であり、一実施の形態においては、同様に動画として宣伝することもできる。

【0040】

図3は、プロモート用動画として指定するために、プロモータ132が利用可能な動画を表示するウェブページ300の例である。一実施の形態において、一覧にされた動画は、プロモータ132によってアップロードされたものである。代替の実施の形態において、表示された動画は、プロモータ132によって所有されているものである。その代わりに、動画は、動画共有サイト106の指定、動画を宣伝することができる他のユーザによってあるユーザを指定するなど、他の方法で宣伝することも可能である。ウェブページ300はボタン302および304を含む。プロモータは、チャンネルを宣伝したい場合は、ボタン302を選択し、動画を宣伝したい場合は、ボタン304を選択する。フィールド306によって、プロモータは、宣伝する動画の一覧を検索することができる。この例では、プロモータは、「子犬たち」という語を入力している。

20

【0041】

プロモータ132が宣伝する動画を見つける場合、プロモータは、動画のタイトルの隣のボタンをクリックし、ボタン314をクリックする。プロモータが宣伝する新しい動画をアップロードしたい場合、プロモータは、リンク312をクリックし、動画のアップロードを可能にするウェブページに向けられる。一実施の形態において、宣伝に利用可能な動画は、サイト106上で利用可能な動画のサブセットである。すなわち、宣伝に利用可能な動画は、検索結果の一部としてまたはクエリに対して働く創造物に関連して、クエリに対して返されてもよい。このように、動画プロモーション広告／創造物をクリックすると、サイト106へ戻る制御がなされ、通常の視聴ページまたは特別プロモーション視聴ページ上で、サイト106からの動画が表示される。同様に、プロモーションチャンネル用の創造物の選択によって、サイト106（またはサイト106によって制御されるサイト）からチャンネルの視聴ページを表示する。

30

【0042】

図4Aおよび図4Bは、一実施の形態に係る動画プロモーションについての詳細を述べることをプロモータ132に可能とするウェブページ400の例である。プロモータ132がウェブページ300で宣伝する動画を選び、ボタン314をクリックすると、プロモータにウェブページ400が表示される。まず図4Aを参照し、ウェブページ400は、動画プロモーション創造物を設計するようプロモータによって使用されるセクション402を含む。セクション402は、動画プロモーション広告のタイトルなどの説明的なテキストをプロモータが入力できるタイトルフィールド403を含む。一実施の形態において、プロモータがタイトルを入力しない場合、以前に動画に関連付けられていたタイトルが

40

50

使用される。プロモータは、動画プロモーションが宣伝する動画の説明を入力するために、フィールド404および405を使用することができる。画像428は、宣伝する動画の初期静止動画であり、代替の実施の形態において、プロモータ132は、動画サムネイルが選択されるべきタイムスタンプを特定するか、または、広告創造物サーバ116によって提供される多数のサムネイル候補から選択する。ボタン407の起動によって、新しいサムネイルを選ぶことができる。

【0043】

セクション408によって、プロモータ132は、検索結果ページに動画プロモーション広告が現れるトリガとなるべき検索語を特定することができる。フィールド410には、プロモータが動画プロモーション広告が現れるようトリガとなるべき検索語を入力することができる。例えば、プロモータがフィールド410において「子犬たち」という語を入力した場合、「子犬たち」という語を用いて動画共有サービス106に保存されている動画を視聴者が検索する場合に、動画との一致が発生する。フィールド411は、フィールド410に含むよう関連語を見つけやすいようプロモータによって使用することができる。この例において、プロモータはフィールド411に「犬の訓練」と入力し、プロモータがボタン412を押した後、動画共有サービス106が「犬の訓練」に関連する語413またはフレーズを決定し、プロモータに表示する。関連語413は、自動化または手動の語連想システム、分類、シソーラス等に基づいて同定することができる。

【0044】

次に図4Bを参照すると、ウェブページ400はセクション414を含み、これにより、プロモータは、どの視聴者を動画プロモーション広告によって対象とするべきかを特定することができる。この例において、ウェブページ400は、米国における英語話者を対象とすることをデフォルトにしており、変更ボタンにより、代替のまたは追加の地理的領域および/または言語を選択することができる。セクション416によって、プロモータは、動画プロモーション用の予算を指定することができる。フィールド418において、プロモータは、1日にプロモータが支払いたいと考える最大限の金額を入力し、フィールド420において、プロモータは、月毎に支払いたいと考える最大限の金額を入力する。セクション422によって、プロモータは、動画プロモーション広告を視聴者がクリックする度(クリック単価)に動画共有サービス106にプロモータが支払いたい金額をフィールド424に入力することができる。プロモータがウェブページ700に情報を入力し終えると、プロモータは、ボタン426を介して広告生成サーバ116に様々な情報を提供する。広告生成サーバ116は、与えられた情報を用いて、動画プロモーション創造物を生成する。追加のプロモーションパラメータには、時刻、曜日等に基づいて動画が宣伝されたか否かの上述の時刻パラメータ、年齢、性別、場所等を含むリクエストをする人の層等が含まれていてもよい。

【0045】

図5は、一実施の形態に係る創造物を含む検索結果ウェブページ500の例である。ウェブページ500は、ユーザによって動画検索サーバ112に与えられる検索クエリを含むフィールド502を備える。この例では、検索クエリとして「映画」を入力した。検索クエリ「映画」に関連する動画検索サーバ112によって特定される動画の検索結果504がフィールド502の下に表示される。検索結果504の右側に、ウェブページ500は、特定されたパラメータに基づいてユーザに表示される広告選択サーバ120によって選択されるプロモート用動画の動画プロモーション広告506、508および510を含む。動画プロモーション広告510は、「ボブキャスト・ドキュメンタリー」というタイトルの動画を宣伝している。他の実施の形態において、動画プロモーション広告は、映画または動画ではない他の媒体を宣伝(promote: プロモート)してもよいことは言うまでもない。ユーザが動画プロモーション広告510をクリックした場合、ユーザがプロモート用動画を視聴することができる動画共有サービス106上の視聴ページ600(図6)に向けられる。一実施の形態において、視聴ページ上でプロモート用動画が自動的に再生する。他の実施の形態において、ユーザは、動画を再生するよう指示することができる。

10

20

30

40

50

このように、動画プロモーション広告をクリックすることによって、動画共有サービスから提供される追加の視聴ページが表示される。これは、従来のクリックスルーハードが動画プロモーション広告を提供する同一のサーバからあるページにユーザが転送されてしまうため、従来のクリックスルーハードとは異なる。あるいは、別の例として、検索結果ページ上の従来のクリックスルーハードは、検索結果を提供した同一のサーバからユーザをあるページに転送しない。あるいは、別の例として、動画共有サービスについての従来のクリックスルーハードは、動画共有サーバ上の視聴ページにユーザを転送しない。一実施の形態において、プロモート用動画は、サイト106上において通常の動画と同様に視聴者によって評価することができ、プロモート用動画に対する視聴カウントおよび評価は、創造物へ自動的に挿入される。図5において、プロモート用動画用の創造物は、検索結果から区別されるよう表示されており、この場合、オーガニック検索結果の右側には、代替の実施の形態において、表現は、検索結果と混在して表示されており、プロモート用動画へのリンクであることを示すラベル、ハイライト、別のフォントまたは他の差異化された見た目を備えていても良いし、備えていなくても良い。

【0046】

一実施の形態において、例えば、プロモート用動画または視聴ページ上にて重ねて表示される商品または他のサービスの広告を可能にすることによって、プロモート用動画の表示を収益化する。これにより、プロモータは、動画プロモーション費用の一部または全部を間接的に取り戻すことができる。

【0047】

一実施の形態において、創造物のフォーマットは画像であり、図4Aで述べたように、いくつかのテキストである。創造物は、画像広告のバリエーション、特有の大きさのガジェット広告またはバックエンドにおけるそれ自身の特有の広告タイプとしてモデル化することができる。この創造物の宛先URLは、一実施の形態では、視聴ページである。プロモータは、プロモータの動画と無関係の創造物画像をアップロードしてもよい一方で、一実施の形態において、プロモート用動画創造物に関連付けられたアップロード画像が承認される前に、手動により見直し処理を行う必要がある。

【0048】

一実施の形態において、図7を参照して、動画共有サービス106は、共有サービス106以外のサイト上でプロモータの動画を宣伝する。例えば、プロモータ132が宣伝したい特定の動画は車であるかもしれない。車ファン専用に設けられたウェブサイト702は、車ファンのサイトのユーザが車ファンサイト702の検索をした時に、検索クエリがサイト702によって広告選択サーバ120に転送され、マッチしたプロモート用動画の創造物等の徴候情報が車ファンサイト702に返され、サイト自身のオーガニック検索結果に加えてユーザ102に表示されるように、動画共有サービスの広告サービスに申し込んでよい。様々な金銭的な取り決めは、動画共有サービス106と第3者ウェブサイトとがプロモーションのためにプロモータ132が支払った費用からの収入を受け取るよう、用いてもよい。宣伝されている動画は、動画共有サービス106に保存され、視聴者によるマークのクリックに伴い、視聴者は、動画共有サービス106上の動画を視聴するよう向ける。代替の実施の形態において、動画は、第3者サイトによって保存されるか、または異なる共有サービスによっても保存される。

【0049】

図8Aおよび図8Bを参照して、いくつかの実施の形態において、動画共有サービス106上に保存された動画を再生する動画プレイヤ800は、他のウェブサイトに埋め込まれている。図8Aに示されているように最初の動画が再生された後、動画共有サービス106により利用可能な関連動画およびプロモート用動画802は、図8Bに示すように視聴者に表示される。プロモート用動画は、視聴されている動画に関連づけられていてよいが、関連づけられている必要はない。例えば、視聴中の動画に関連付けられていないプロモート用動画の徴候情報は、プロモータと動画共有サービス106との間の契約上の取り決め、収入の極大化等の商取引上の基準に基づいて、表示するために選ばれてもよい。

10

20

30

40

50

動画の1つを選択することによって、埋め込み動画プレイヤーにおいて動画が再生される。いくつかの実施の形態におけるプロモート用動画を埋め込んでいるサイトと動画共有サービス106との間の金銭的取り決めにより、プロモータから動画共有サービス106が受け取る料金の一部がプロモート用動画を埋め込んでいるサイトと分配できる。いくつかの実施の形態において、第3者サイトに埋め込まれたプレイヤーだけでなく、動画共有サービス106のウェブページ上に表示されるプレイヤーにおいても動画が表示されるのに伴い、関連動画およびプロモート用動画は、動画プレイヤーに表示される。ポストロールで表示されると述べられているが、すなわち、最初の動画が視聴された後に、これらの関連動画およびプロモート用動画の選択は、代替の実施の形態においてはプリロールで表示されてもよく、または動画再生中に動画の一部の領域に重ね合わされていてもよい。キーワードと他のメタデータとの比較、ユーザ視聴パターン等の従来技術において周知である方法を用いて2つの動画が関連づけられていると判断してもよい。

【0050】

一実施の形態において、プロモータ132は、キーワードに加えてフィルタの組をプロモーションパラメータとして特定して、検索結果にプロモート用動画が含まれた際に制限することができる。例えば、動画サイト106がサイトのユーザのユーザデータベース126における層情報を保存するよう対応している場合、プロモータ132は、追跡した層に従って動画が宣伝されるように選ぶことができる。北米の視聴者、女性、30歳以下の男性、サイト上で利用可能な他の動画の1つ以上の特定の組を視聴した視聴者に、特定の動画を宣伝することが価値があるとプロモータが判断するかもしれない。これら追加パラメータは、プロモート用動画についての広告情報とともに広告データベース124に保存され、検索結果とともに含めるようプロモート用広告を選択する際に、選択サーバ120によって考慮される。

【0051】

本明細書における「一実施の形態」または「ある実施の形態」とは、実施の形態との関連で述べられる特定の機能、構造または特徴が本発明の少なくとも一実施の形態において含まれていることを意味する。本明細書の所々で「一実施の形態において」または「好適な実施の形態」等の表現が言及されているが、すべてが同一の実施の形態について言及しているわけではない。

【0052】

上記実施の形態のいくつかの箇所は、コンピュータメモリにおける方法およびデータビットについての動作の符号による表現について述べている。これらの説明および表現は、当業者によって用いられる手段であり、他の当業者にその内容を最も効率的に伝達される。ここでの、または全般的においても、方法は、所望の結果となるステップ(命令)の首尾一貫したシーケンスであると理解される。ステップとは、物理量の物理的な操作を必要とするものである。これらの物理量は、必ずしもではないが、通常、保存、転送、組み合わせ、比較、その他操作が可能である電気信号、磁気信号、または光学信号の形式をとる。主に共通の使用ために、これらの信号を、ビット、値、要素、符号、文字、語、数字などとして参照すると便利である。さらに、汎用性を失うことなく、モジュールまたは符号化装置として物理量の物理操作を必要とするステップの特定の取り決めについて言及することが便利である。

【0053】

適切な物理量に関連付けられるべきこれらおよび類似の用語の全ては、これら物理量に適用される便利な分類であることを考える必要がある。下記の記述から明らかであるように、他に具体的に述べられていない場合は、本明細書では、「処理」、「計算」、「演算」、「判断」、「表示」、「決定」などの用語を用いている説明および議論等は、コンピュータシステムメモリ、レジスタ、その他情報記憶装置、送信装置、または表示装置内において物理(電子)量として示されるデータを操作し変換するコンピュータシステムまたは類似の電子計算装置の動作および処理を意味する。

【0054】

10

20

30

40

50

本発明のある態様では、方法という形式で述べられる処理ステップおよび命令を含む。本発明の処理ステップおよび命令は、ソフトウェア、ファームウェアまたはハードウェアで実現され、ソフトウェアによって実現される際に、様々なオペレーションシステムによって用いられる異なるプラットフォームにダウンロードされて常駐し、動作が行われる。

【0055】

また、本発明は、本明細書における動作を実行する装置に関連する。この装置は、必要な目的のために特別に構成されていてもよく、コンピュータに保存されたコンピュータプログラムによって選択的に起動されるか、再構成される汎用コンピュータを備えてもよい。かかるコンピュータプログラムは、コンピュータシステムバスに接続されるあらゆるフロッピーディスク、光学ディスク、C R - R O M、磁気光学ディスク、読み取り専用メモリ(R O M)、ランダムアクセスメモリ(R A M)、E P R O M、E E P R O M、磁気または光学カード、特定用途向け集積回路(A S I C)、電子的な命令を保存するのに適したあらゆる媒体等のコンピュータ読み取り可能な保存媒体に保存されていてもよく、またこれらに限定されていない。さらに、本明細書に述べられているコンピュータは、単一のプロセッサでもよく、向上した演算性能のために複数のプロセッサ設計を採用するアーキテクチャでもよい。

【0056】

本明細書において示される方法および表示は、あらゆる特定のコンピュータまたは他の装置に本質的に関連しているわけではない。様々な汎用システムは、本明細書の教示に係るプログラムと共に使用することもでき、必要な方法ステップを実行するためにより専門的な装置を構築することが便利であるかもしれない。様々なこれらシステムに必要な構造は、下記の記述から明らかになる。さらに、本発明は、あらゆる特定のプログラム言語を参照して述べられているわけではない。様々なプログラム言語は、本明細書において述べられている本発明の教示を実現するよう用いられてもよいし、特定言語に対する下記の参照は、本発明の実施可能要件および最良の実施の形態を開示するために提供される。

【0057】

本発明は、好適な実施の形態およびいくつかの代替の実施の形態を参照して例示し、説明したが、本発明の精神および範囲を逸脱しない限り形式および詳細において様々な変更が可能であることは当業者にとって言うまでもない。

【0058】

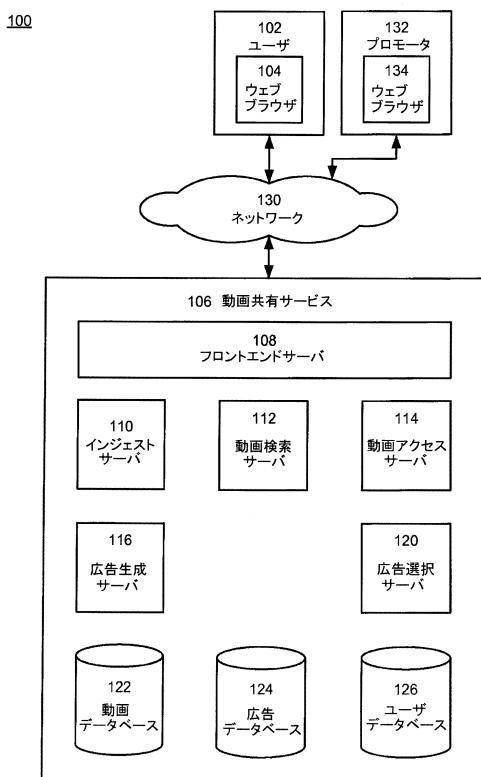
最後に、本明細書において用いられている言語は、読みやすさおよび教示する目的のために本質的に選択されており、本発明の主題事項を詳細に説明したり、制限するよう選択されたものではない。したがって、本発明の開示は、例示であり、本発明の範囲を制限するものではない。

10

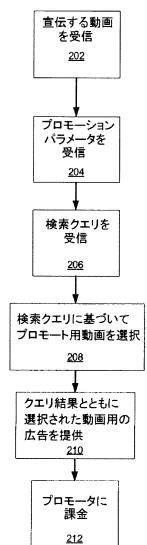
20

30

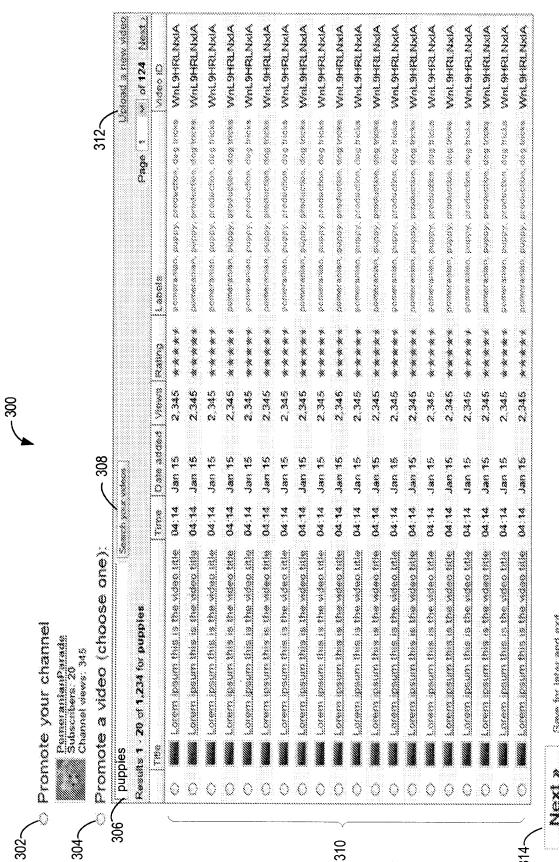
【図1】



【図2】



【図3】



【図4 A】

Choose video

Editing info

Confirm

402 Edit & customize your ad

403 Default to video title

404 First two lines of description can be used to fill in the ad copy

405 25 character max

407 15 max

408

410 Sample keywords based on your video:
Puppies
dogs
pomeranians
cute animals
français bulldog puppies

411 Enter any word to find related keywords:
dog training
dog tricks
puppy training
stupid dog tricks
teaching your dog tricks

413 412

【図4B】

414
Language and location

Your video promotion is currently targeting English speakers in the United States

416
Video promotion budget

Your budget controls all of your video promotions

418 Daily budget

\$ per day

The daily budget controls your costs and affects the frequency of your promotion.

420 Maximum monthly budget

\$ per month

This is the maximum you want to spend each month. You will never pay more than this amount.

422 Maximum cost per click (CPC)

\$ per click (\$0.01 minimum)

The max CPC is the highest price you're willing to pay each time a user clicks on your video promotion. The CPC influences the position of your promotion compared to other promotions.

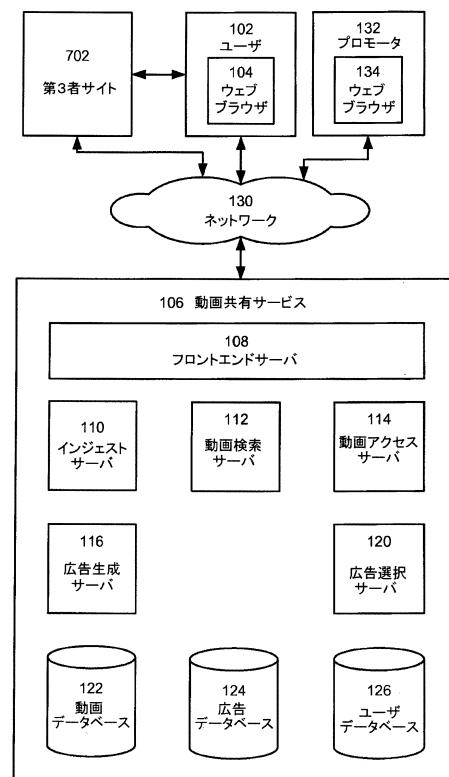
Top-placement estimates for your promotion:
For your promotion to run in the first position on search results in all possible appearances, we estimate a daily budget of \$1.00 and a maximum CPC bid of \$0.10.

426

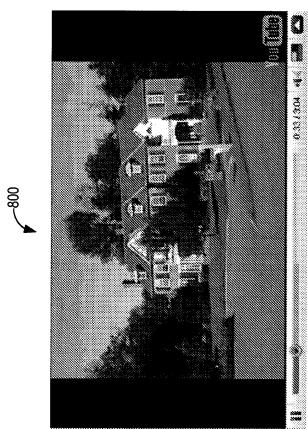
【図5】

(6)

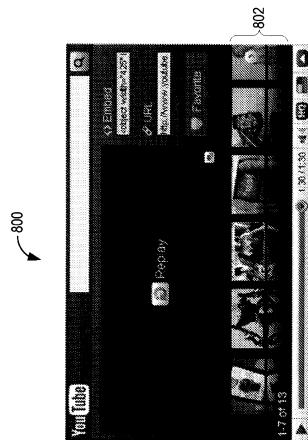
【 义 7 】



【図 8 A】



【図 8 B】



フロントページの続き

(72)発明者 ゴールドマン, ジョナサン

アメリカ合衆国 カリフォルニア 94043, マウンテン ビュー, アムフィシアター パーク
ウェイ 1600, ビルディング 41, グーグル インク. 内

(72)発明者 リー, アーロン

アメリカ合衆国 カリフォルニア 94043, マウンテン ビュー, アムフィシアター パーク
ウェイ 1600, ビルディング 41, グーグル インク. 内

(72)発明者 リウ, マシュー

アメリカ合衆国 カリフォルニア 94043, マウンテン ビュー, アムフィシアター パーク
ウェイ 1600, ビルディング 41, グーグル インク. 内

(72)発明者 タイ, トラン

アメリカ合衆国 カリフォルニア 94043, マウンテン ビュー, アムフィシアター パーク
ウェイ 1600, ビルディング 41, グーグル インク. 内

審査官 脇岡 剛

(56)参考文献 国際公開第2007/070358 (WO, A1)

国際公開第01/010127 (WO, A1)

国際公開第2008/058218 (WO, A1)

特表2008-512735 (JP, A)

国際公開第2008/079850 (WO, A1)

特開2002-335473 (JP, A)

国際公開第2007/133047 (WO, A1)

特開2007-049661 (JP, A)

国際公開第2008/072874 (WO, A1)

米国特許出願公開第2008/0092159 (US, A1)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

G 06 Q 30/02

G 06 F 13/00

G 06 Q 30/04